

話し合いたいサポーター養成研修

●話し合いたいサポーター養成・派遣事業（平成26年度JT助成金事業）

この事業は、札幌にたくさん建てられている高齢者向け住宅等に、話し相手のボランティアを派遣する事業です。高齢者向け住宅に入居されている方は千差万別ですが、要介護の方も多く、また今まで住んでいた地域との関係も切れ、閉じこもりがちになる方もいらっしゃいます。その方々の話し相手としていろいろな話ができるのであれば楽しいのではないかな、と思っています。傾聴するボランティア（話し合いたいサポーター）が関わることで介護予防や引きこもり防止に効果があればいいですね。

もちろんサポーターになるためにもそれなりの力量が必要となります。今回の養成研修では北海道の傾聴ボランティア養成の第一人者である川本俊憲先生と五十嵐教行先生を中心に、充実した講師陣に担当していただく素晴らしい講座を予定しております。ボランティアをされたいという方のみならず、傾聴という技術を身につけたい方など、ご興味のある方のご参加をお待ちしております。

【カリキュラム（予定）】 場所はいずれもシーズネット会議室（北10西4 SCビル2F）

●11月18日（火） 10:00～16:00

10:00～11:00 第1講 話し合いたいサポーター養成研修の意義と地域包括ケア

シーズネット代表 奥田龍人

11:00～12:00 第2講 ボランティアとしての心構え

札幌市社会福祉協議会 地域福祉部ボランティア振興課長 大石純先生

13:00～16:00 第3講 傾聴ボランティアの意義

小規模多機能支援事業所支心 川本俊憲先生

●11月20日（木） 10:00～16:00

10:00～12:00 第4講 介護保険制度と高齢者の生活支援

北海道ホームヘルプサービス協会副会長 七戸キヨ子先生

13:00～16:00 第5講 傾聴ボランティアの活動の実際と留意点

北海道総合福祉研究センター理事長 五十嵐教行先生

●11月21日（金）

10:00～16:00 第6講 演習 傾聴ボランティア体験

北海道総合福祉研究センター理事長 五十嵐教行先生

傾聴ボランティアグループ アクティブ17

受講料 1万円
（定員20名）

問い合わせ先：NPO法人シーズネット（担当 柿沼）

TEL 011-717-6007 FAX 011-717-6002

Mail:kakinuma@seedsnet.gr.jp

申込書（このままFAXしてください。送付先：011-717-6002（シーズネット）

11月12日〆切

氏名		連絡先電話・メール	
住所			